

京の生物多様性担い手宣言制度の 行動例と生物多様性とのつながり

生物多様性の保全



身近な行動が、
やがて大きな
生物多様性保全に
つながるのね

行動による効果

生物多様性の
重要性の認識

生物多様性
に関する
情報収集

生きものの
保全

生きものの
生息・生育地の
拡大

里地里山の
保全

過度な開発や
乱獲の防止

地球温暖化の
緩和

プラスチックごみ
による生態系へ
の影響の低減

宣言項目

生物多様性に
ついての学習

自然と共生してきた伝統
的な知識・文化の継承

発見した生きものの
情報の共有

生物多様性に関する
市民調査への参加

生きものの生息・生育
環境の保全活動
への参加

文化を支える生物
資源の「生息域外保
全」への参加

生きもの、自然との
触れ合い

旬の食材や地元産
の農林水産物の
購入・消費

生物多様性に配慮
した商品・サービ
スの利用・消費

地球温暖化への対策

プラスチックごみの削減

行動の具体例

生物多様性セミナー、
勉強会などに参加する。

動物園、植物園、
水族館などに行く。

昔ながらの知恵を活
かし、自然に配慮する。

ウェブ、SNSで生きもの
の情報を配信する。

京の生きもの生息調査
に参加する。

森、川、里山、池沼の
保全活動に参加する。

フタバアオイ等の
希少種を保全する。

ガーデニング、
家庭菜園を行う。

京野菜など、
地産地消を行う。

減農薬、オーガニック
の商品を購入する。

エコラベル
の商品を購入する。

省エネ、節電、再エネに
取り組む。

バス、電車、自転車、
徒歩で移動する。

マイバック、マイボトル
を利用する。

